



GHKG インターンシップ・シンポジウム 2019

群馬での就職を考える

—留学生・企業・地域の視点—



全国的に進む生産年齢人口の減少により生まれた、企業の事業拡大の主戦力となる高度人財の不足。群馬県においてもその傾向は顕著に現れています。卒業後の就職先に、東京・群馬・帰国の3つの選択肢をもつ留学生が、「群馬」を積極的に考える流れは、どうすれば生まれるのでしょうか。県内就職率8割の実績を上げた本プログラムの取組を振り返り、産学官金で取り組むべき方向性を探ります。

参加無料 定員150名

2020年 **1月26日** 日
13:00 ~ 17:30 (開場 12:00)

群馬大学荒牧キャンパス
大学会館 ミューズホール
(前橋市荒牧町四丁目2番地)

基調講演 人口減少社会日本における高度人財としての留学生への期待
毛受 敏浩氏 (公益財団法人 日本国際交流センター執行理事)

取組概要 高度人財定着に向けた「群馬モデル」構築のために
本事業企画・運営担当 結城 恵 (群馬大学 大学教育・学生支援機構教授)

事例発表 (事例1) GHKG【業界対応型】インターンシップ in ジェトロ群馬
(事例2) GHKG【地域対応型】インターンシップ in 沼田市
参加した留学生・日本人学生ならびに受入機関

パネルディスカッション 群馬での就職を考える—留学生・企業・地域の視点—
進行 結城 恵 (群馬大学 大学教育・学生支援機構教授)
パネラー GHKG 修了生で群馬に定着を決めた留学生
GHKG コンソーシアム関係者 留学生採用実績のある企業関係者
毛受 敏浩氏 (公益財団法人 日本国際交流センター執行理事)



本シンポジウムの開催に合わせて、県内企業・自治体・地域のみなさまと本プログラムに参加した学生たちが対話するポスターセッションを開催します。あわせてご参加ください。

2020年1月26日(日)

【参加無料 定員150名】

10:00~12:00

(開場9:30)

群馬大学荒牧キャンパス大学会館
アトリウムラウンジ

「グローバル・ハタラクラスぐんま」参加学生による 取組報告ポスターセッション

GHKGプロジェクト生(留学生)とパートナー生(日本人学生)が、2019年の取組をポスターセッションでプレゼンテーションします。群馬県内の就職を選択肢のひとつとして積極的に考えているこれらの学生に、直接、声をかけていただき意見交換をお願いします。

会場案内

会場アクセス <http://www.gunma-u.ac.jp/access#aramaki>
キャンスマップ http://www.gunma-u.ac.jp/campus_map/g3062(⑰番)

申込み先

①参加希望(シンポジウムか、ポスターセッションか、両方かを選択) ②所属機関/団体名 ③部署・役職名 ④氏名 ⑤連絡先(TEL・E-mail)を記入し、E-mail、FAX、QRコードのいずれかでお申し込みください。

2020年1月14日(火) 申込み締切

E-mail : ghkg_office@jimu.gunma-u.ac.jp
FAX : 027-220-7630



お問合せ

グローバル・ハタラクラスぐんまプロジェクト推進室(群馬大学)
E-mail : ghkg_office@jimu.gunma-u.ac.jp TEL : 027-220-7635

